

平成29年度事業報告（活動状況の概要）

1. 個別事項

（1）歯科医師需給問題について

1. 第4回理事会（H29.8.7）において、川添理事から、「歯科医師の資質向上等に関する検討会」では、「歯科保健医療ビジョン」策定に関する議論が進められており、1. 今後の歯科保健医療の需要については、ほぼ、意見交換が終了し、次回、8月31日に開催される第6回検討会では、2. あるべき歯科保健医療の供給体制、（1）地域包括ケアシステムにおける歯科医療機関の役割、（2）かかりつけ歯科医の役割・機能等、3. 具体的な医科歯科連携方策や歯科疾患予防策について、より詳細な議論がなされ、以後、更なる議論を経て、本年度中には、まとめが出される予定になっているとの、情報提供があり、意見交換が行われた。
2. 第5回理事会（H29.11.13）において、羽村専務理事から、歯科医師の資質向上等に関する検討会での検討状況について、同検討会で配布された資料により、説明があり、意見交換が行われた。
3. 第6回理事会（H30.2.28）において、事務局から厚生労働省の歯科医師の資質向上等に関する検討会で、平成29年12月25日に中間報告書「歯科保健医療ビジョン」が取りまとめられ、公表されたとの説明があり、引き続き、川添理事から中間報告書の概要について、説明があった。このことについて、意見交換が行われた。

（2）歯科医師国家試験について

1. 第111回歯科医師国家試験の不適切な問題について、各大学から厚生労働省に意見提出したものを、平成30年2月26日付で、協会からも会長名で厚生労働省に意見を提出した。
2. 第7回理事会（H30.3.28）及び第85回臨時総会（H30.3.28）において、平成30年2月4日及び5日に実施され、3月19日に合格発表された「第111回歯科医師国家試験」の結果について、資料により事務局から説明があった。

【第111回】

| | (出願者数) | (受験者数) | (合格者数) | (合格率) |
|-----|--------|--------|--------|-------|
| 新卒者 | 2,469人 | 1,932人 | 1,505人 | 77.9% |
| 全体 | 3,721人 | 3,159人 | 2,039人 | 64.5% |

(昨年状況)

【第110回】

| | (出願者数) | (受験者数) | (合格者数) | (合格率) |
|-----|--------|--------|--------|-------|
| 新卒者 | 2,462人 | 1,855人 | 1,426人 | 76.9% |
| 全体 | 3,691人 | 3,049人 | 1,983人 | 65.0% |

(3) 歯科医師臨床研修について

1. 第2回理事会（H29.6.29）において、平成29年度歯科医師臨床研修収支等の実態調査結果について、資料により事務局から報告があり、収支について依然大きなマイナスとなっていることを確認した。
2. 第5回理事会（H29.11.13）において、歯科医師臨床研修費補助金の平成30年度概算要求額が12億9,065万円（対前年度△76千円）となっていることの報告が事務局からあった。
3. 第6回理事会（H30.2.28）において、歯科医師臨床研修費補助金が、平成30年度政府予算案において、概算要求額どおりの12億9,065万円が計上されたとの報告が事務局からあった。

(4) 歯学教育分野別評価について

1. 第1回理事会（H29.5.26）において、三浦副会長から資料により、全国歯科大学学長・学部長会議常置委員会専門委員会の活動状況について説明があり、意見交換の結果、その方向性を確認した。
2. 第2回理事会（H29.6.29）及び第84回定時総会（H29.6.29）において、三浦副会長から、全国歯科大学学長・歯学部長会議常置委員会歯学教育認証評価に関する専門委員会における検討状況について、大学基準協会及び日本高等教育評価機構とは意見交換を行い、さらに、今後、大学改革支援学位授与機構と意見交換をする予定である旨の説明があった。
3. 第4回理事会（H29.8.7）において、三浦会長から、7月21日に開催された、全国歯科大学学長・歯学部長会議において、資料が配布され、意見交換されたことについて説明があった。また、同会議では、常置委員会専門委員会からの報告・提案により、認証評価の実施に向けた検討のための、発起人会を発足させることが、了承されており、発起人会へは三浦会長、渋谷副会長、羽村専務理事が参加することとしたい旨の提案があり、これを承認した。
4. 第5回理事会（H29.11.13）において、資料により、三浦会長から、前回の理事会での議論を踏まえ、発起人会で検討した結果、評価実施に向けての諸事項を検討するための歯学教育分野別評価協議会（仮称）を設置することとし、第1回会議を11月29日に開催することとなったこと、また、協議会の会則案について説明があった。

なお、各大学からの会費については月5万円を考えていること、会則案では、事務局をどこが担当するのかについて、未定であるとの説明があった。

引き続き、羽村専務理事から、11月9日に開催された、事務局長会議では、会費については、来年4月以降に2年分120万円を一括して、支払うことが、手続き上、良いとの意見が出され、出席者から特段の異論はなかったこと、また、協議会の会長には、当協会の三浦会長の就任が予定されていることから、事務局は私立歯科大学協会内に置くことが良いのではないかとの発言があった。

5. 平成 29 年 11 月 29 日に歯学教育分野別評価協議会（仮称）の第 1 回会議が開催され、国公私立の全歯科大学・学部が出席し、協議会の設置、会則案及び活動方針等について、承認した。

6. 第 6 回理事会（H30. 2. 28）において、資料により、三浦会長から「歯学教育分野別評価協議会」が平成 29 年 11 月 29 日に設置されたこと及び会員等の調整状況について説明があった。

引き続き、羽村専務理事から協議会の会長に三浦会長が就任するとともに、副会長及び監事についても、私立大学関係者が多数を占めており、私立大学の意見を反映した制度になるよう努力したいとの発言があった。また、会費については、月 5 万円ということになっており、平成 30 年度に、2 年分 120 万円をお支払いいただくことになっているので、よろしくお願ひしたいとの依頼があった。

これらのことについて、方向性を確認するとともに、承認した。

7. 第 85 回臨時総会（H30. 3. 28）において、三浦会長から資料により、歯学教育分野別評価協議会の設置及び検討の進捗状況等について説明があり、その方向性等について承認した。

（5）モデル・コア・カリキュラムの改訂について

1. 第 2 回理事会（H29. 6. 29）において、井出会長から、資料により、文部科学省からの委嘱を受けて実施されている、モデル・コア・カリキュラム改訂等に関する「調査研究チーム」平成 29 年度「歯学チーム」活動方針について、本年度は、臨床実習ガイドラインを作成する予定であるとの説明があった。

2. 平成 29 年 3 月に改訂・公表された、歯学教育モデル・コア・カリキュラム（平成 28 年度改訂版）の冊子を 7 月に、会員校に送付した。

（6）臨床実習終了時の評価について

1. 第 4 回理事会（H29. 8. 7）において、藤井理事から、5 月 27 日、28 日及び 7 月 9 日に医療系大学間共用試験実施評価機構によるワークショップが開催され、評価項目等の検討などが行われ、その際、平成 31 年度には、トライアルを終了し、平成 32 年度から本格実施するという意見が出ていることと、来年 1 月 20 日、21 日で、トライアルに向けたワークショップが、3 月 9 日に 29 年度実施分のトライアルの報告会が開催される予定であることなどの情報提供があった。

出席者からは、協会から意見を提出したことについて、何の回答もないことについて、どう対応するのかなどの発言があり、種々、意見交換がなされた。

このことについて、まずは、トライアルをやって、実態を把握してから意見を出すこととしたらどうかとの意見が出され、その方向性を確認した。

なお、トライアルへの参加及び見学の予定を協会に取りまとめて、情報共有することとなった。

2. トライアルへの参加及び見学の予定を協会に取りまとめ、10月23日に会員校にメールで送信するとともに、第5回理事会（H29.11.13）において配布した。

（7） スチューデントデンティスト制度について

1. 第4回理事会（H29.8.7）において、三浦会長から、スチューデントデンティスト制度の検討について、平成31年度からの実施に向けて、全国歯科大学学長・学部長会議常置委員会専門委員会で検討することとしたいとの説明があり、これを承認した。
2. 第5回理事会（H29.11.13）において、三浦会長から、7月に開催された、全国歯科大学学長・学部長会議において、意見が出されたが、結論は出ておらず、どこで資格を与えるか等について、常置委員会で議論し、平成31年度からの実施を目途に、本年度内には方向性を出したいとの説明があった。
3. 第85回臨時総会（H30.3.28）において、歯科のスチューデントデンティスト制度においても、医科と同様に利用が検討される可能性の高い、「項目反応理論（IRT）」について、東京歯科大学一戸副学長が説明をし、内容についての理解を深めた。

（8） 附属病院の感染対策について

1. 第9回私立医科大学病院感染対策協議会総会（H29.7.8）が、東京医科大学で開催され、本協会から東京歯科大学の高野正行先生、日本大学歯学部の米原啓之先生が代表として出席した。
2. 第19回国公立大学附属病院感染対策協議会総会（H29.10.19～20）が、富山大学が当番で開催され、本協会から大阪歯科大学の松本和浩先生、福岡歯科大学の森田浩光先生が代表として出席した。
3. 附属病院感染対策協議会（第11回）（H30.3.23）を開催し、第9回私立医科大学病院感染対策協議会総会及び第19回国公立大学附属病院感染対策協議会総会への参加報告とともに、「平成29年度歯科診療における院内感染対策に関するアンケート調査結果」の「個人防護具(PPE)等に関するアンケート調査」について、福岡歯科大学森田先生から、「院内感染対策の教育等に関するアンケート調査」について、大阪歯科大学松本先生から、それぞれ報告があり、意見交換を行った。なお、来賓として、文部科学省高等教育局医学教育課大学病院支援室宇野光子専門官、国公立大学附属病院感染対策協議会より、村上啓雄会長及び栗原英見歯科医療部会委員長、私立医科大学病院感染対策協議会より、中澤 靖事務局長が出席し、協議に参加した。
4. 第2回病院部会（H30.3.28）において、「平成29年度歯科診療における院内感染対策に関するアンケート調査結果」の「個人防護具(PPE)等に関するアンケート調査」について、福岡歯科大学森田先生から、「院内感染対策の教育等に

関するアンケート調査」について、大阪歯科大学松本先生から、説明をし、意見交換等を行った。

(9) 協会の「広報戦略」について

1. 第1回理事会（H29.5.26）において、安井副会長・専務理事から、広報戦略事業の新企画について、電通パブリックリレーションズ、博報堂及びADKインターナショナルの三社から提案を受け、実施委員会でヒアリングを行い協議し、事務局長会議でも意見を伺った結果、電通パブリックリレーションズからの提案が最も優れているということになったとの説明があった。電通パブリックリレーションズの提案による、動画による発信について、出席者の意見を伺ったところ、新しい手法であり、良いという意見が全員から出され、今後、構成や制作本数については更に検討をして提案するというのを、承認した。
2. 第2回理事会（H29.6.29）及び第84回定時総会（H29.6.29）において、安井副会長・専務理事から、本年度は新たに、電通PRから提案のあった、Webによる動画配信について、実施を検討することとしたいとの説明があり、その方向性について承認した。
3. 第8回歯科プレスセミナー（H29.10.12）を開催し、奥羽大学歯学部の高田訓先生が「自分では分からない口腔癌」、北海道医療大学歯学部の疋田一洋先生が「歯科治療で進む技術革新の流れ 先進医療から生まれたCAD/CAM冠」と題して、講演を実施し、22媒体28名のプレス関係者の出席があった。
4. 第5回理事会（H29.11.13）において、羽村専務理事から、本年度の広報戦略事業については、6月の総会で、歯科プレスセミナーと新たに動画による広報を実施することで、ご承認をいただき、動画による広報については、改めて企画内容を理事会でご確認いただくこととなっていた。しかしながら、動画の企画については、役員の交代などもあり、本日、提案できる状況まで進んでおらず、今回、一部理事及び役員の交代もあったので、動画による広報を予定どおり、進めてよろしいか、改めてご意見をお伺いしたいとの発言があった。このことについて、出席者から、高校生が歯科医師の仕事への理解を深めるような内容とするために再検討したほうが良い。どういう目的でどのようなものを作るか、示してほしいなどの意見が出された。これらの意見を受け、羽村専務理事から高校生への私立歯科大学・学部のPRに繋がるような内容を検討して、次回の理事会、総会に内容を提案することとしたいとの発言があった。

なお、動画による広報実施のための経費として、本年度、各大学から拠出いただくこととなっていた100万円については、来年度に拠出いただくこととなった。

また、第8回歯科プレスセミナー（H29.10.12）を開催したことについて報告があった。

5. 第6回理事会（H30.2.28）において、羽村専務理事から資料により、広報戦略事業の新企画案について説明があり、承認した。

また、再検討のため、今年度各大学からの支払いを見送っていた、経費負担100万円について、来年度にお支払いいただきたいとの依頼があった。

引き続き、事務局から経費2,700万円（消費税込み）については、各大学からの拠出金1,700万円と広報戦略事業の積立金1,000万円を充てることとしたいとの説明があった。

これらのことについて、承認した。

6. 第85回臨時総会（H30.3.28）において、羽村専務理事から、資料により、動画を活用した広報戦略事業の新企画案について説明があり、その実施について承認した。

(10) 私立歯科大学（学部）の財政等の現状について（平成28年版）

加盟大学から資料の提供を受け、平成28年版を作成し、平成29年度第1回経営部会（H29.6.29）の審議を経て、加盟大学へ送付した。

(11) 広報発行（第74号・第75号）について

1. 第1回広報委員会（H29.12.5）を書面により開催し、大野委員長から本年度の協会広報については、従前どおり年二回、発刊することとし、掲載項目についても従前どおりとしたいとの提案があり、これを承認した。

【掲載項目】

1. 巻頭言
2. 大学のニュース
3. 事業概要
4. 日本私立歯科大学協会関係の諸会議
5. 新聞記事の要点
6. 叙勲
7. 訃報
8. 人事異動消息
9. 協会役員・部会・委員会名簿
10. 一般社団法人 日本私立歯科大学協会加盟名簿
11. 編集後記

2. 広報委員会の承認事項に従い、第74号を平成29年11月30日に、第75号を平成30年3月31日に発行した。

(12) 受験生確保対策事業について

第1回受験生確保対策委員会（H30.3.15）を開催し、平成29年度において、前年の委員会での決定事項に従い、下記のとおり、事業を実施したことの報告が、事務局からあった。

①私立歯科大学・歯学部の受験を希望する高校生等が、受験計画を立てる際の参考にしてもらうため、主要な全国の高等学校（校長及び進路指導部主事宛）に下記資料を送付し、校内への掲示ならびに受験希望者への配布を依頼

- ・ 新しい歯科医師の時代がやってくる！
- ・ これから歯科医師をめざすみなさんへ
- ・ 私立大学 17 歯学部問い合わせ先&アクセス一覧
- ・ 私立大学 17 歯学部平成 30 年度入試（一般入試・センター利用入試）のお知らせ

②「医歯薬進学4月号（平成30年3月発刊）」に下記広告を掲載

- ・ 新しい歯科医師の時代がやってくる！
- ・ これから歯科医師をめざすみなさんへ
- ・ 私立大学 17 歯学部問い合わせ先&アクセス一覧

③インターネット・ホームページによるPR

ホームページ掲出内容

- ・ 全入試日程（加盟大学17歯学部の平成30年度入試日程一覧）
- ・ 加盟大学入試要項（加盟大学17歯学部の平成30年度入試要項）
- ・ 入試結果報告（加盟大学17歯学部の平成29年度入試結果）
- ・ 歯学部を目指す皆さんに(Q&A) (私立歯科大学の特長等についての一問一答)
- ・ 協会の刊行物
- ・ 協会の概要

また、前年度の委員会で委員から新たな事業として提案のあった、歯学部を目指す高校生に Wing 進学情報センターが配布している「歯学部へ行こう!!」とのタイアップについて、事務局が発刊元のダイア書房と協議した内容の説明があり、各会員校に持ち帰り検討して、参加の可否を6月末までに、事務局に連絡することとなった。

(13) 研修事業について

1. 第 39 回附属病院管理運営事務研修会を下記のとおり実施した。

- ・ 開催日 平成 29 年 10 月 13 日(金)
- ・ 世話大学 大阪歯科大学

2. 第 1 回研修委員会（H30.1.12）を開催し、渋谷委員長から、第 13 回事務職員研修について、「働き方改革」をテーマとして 3 月上旬に開催することが提案され、承認された。また、平成 30 年度は「第 40 回附属病院管理運営事務研修会」をお世話大学を東京歯科大学として開催すること及び第 12 回教務研修会を開催することについて提案があり、承認された。

3. 第 13 回事務職員研修を下記のとおり実施した。

- ・ 開催日 平成 30 年 3 月 8 日(木)・9 日(金)
- ・ 場所 ホテルグランドヒル市ヶ谷

(14) 災害歯科保健医療連絡協議会について

1. 日本歯科医師会から、災害歯科保健医療連絡協議会行動指針（案）について意見照会があり、会員校に照会し、意見を取りまとめて、平成29年9月8日に意見を提出した。
2. 平成29年12月15日付で、災害歯科保健医療連絡協議会行動指針（平成29年12月第一版）が策定されたとの通知が、日本歯科医師会からあり、会員校にお知らせするとともに、第6回理事会（H30.2.28）において、このことを事務局から報告した。
3. 日本歯科医師会から、災害歯科保健医療体制研修会実施要領（案）及びJDAT活動要領（案）等について意見照会があり、会員校に照会し、意見を取りまとめて、平成30年3月27日に意見を提出した。

(15) 私学関係諸団体との提携・協力及び援助について

知識と技術の向上を図り、歯科医療の発展に寄与することを目的として活動を行っている下記の5つの団体に対して、その活動を後援するため、各10万円の助成金を交付した。

- 全国私立歯科大学・歯学部附属病院看護部長会
- 全国私立歯科大学附属病院薬剤部長会
- 日本私立歯科大学・歯学部附属病院歯科技工士協議会
- 日本私立歯科大学・歯学部附属病院歯科衛生士協議会
- 全国私立歯科大学・歯学部附属病院診療放射線技師代表者会

2. 会 議

(1) 総 会

- 第84回定時総会 平成29年6月29日（木）
第85回臨時総会 平成30年3月28日（水）

(2) 理事会

- 第1回 平成29年5月26日（金）
第2回 平成29年6月29日（木）
第3回 平成29年6月29日（木）
第4回 平成29年8月7日（月）
第5回 平成29年11月13日（月）
第6回 平成30年2月28日（水）
第7回 平成30年3月28日（水）

(3) 部会・委員会等

①教育・研究部会

- 第1回 平成29年6月29日（木）
第2回 平成30年3月28日（水）

②病院部会

第1回 平成29年6月29日(木)

第2回 平成30年3月28日(水)

③経営部会

第1回 平成29年6月29日(木)

第2回 平成30年3月28日(水)

④広報委員会

第1回 平成29年12月5日(火)

⑤受験生確保対策委員会

第1回 平成30年3月15日(木)

⑥研修委員会

第1回 平成30年1月12日(金)

⑦附属病院感染対策協議会

第11回 平成30年3月23日(金)

(4) 事務局長会議

第1回 平成29年5月19日(金)

第2回 平成29年11月9日(木)

第3回 平成30年2月23日(金)

3. 研修会

(1) 第39回附属病院管理運営事務研修会

開催日 平成29年10月13日(金)

場 所 大阪歯科大学附属病院(世話大学:大阪歯科大学)

(2) 第13回事務職員研修

開催日 平成30年3月8日(木)～9日(金)

場 所 ホテルグランドヒル市ヶ谷